

8月の中小企業月次景況調査

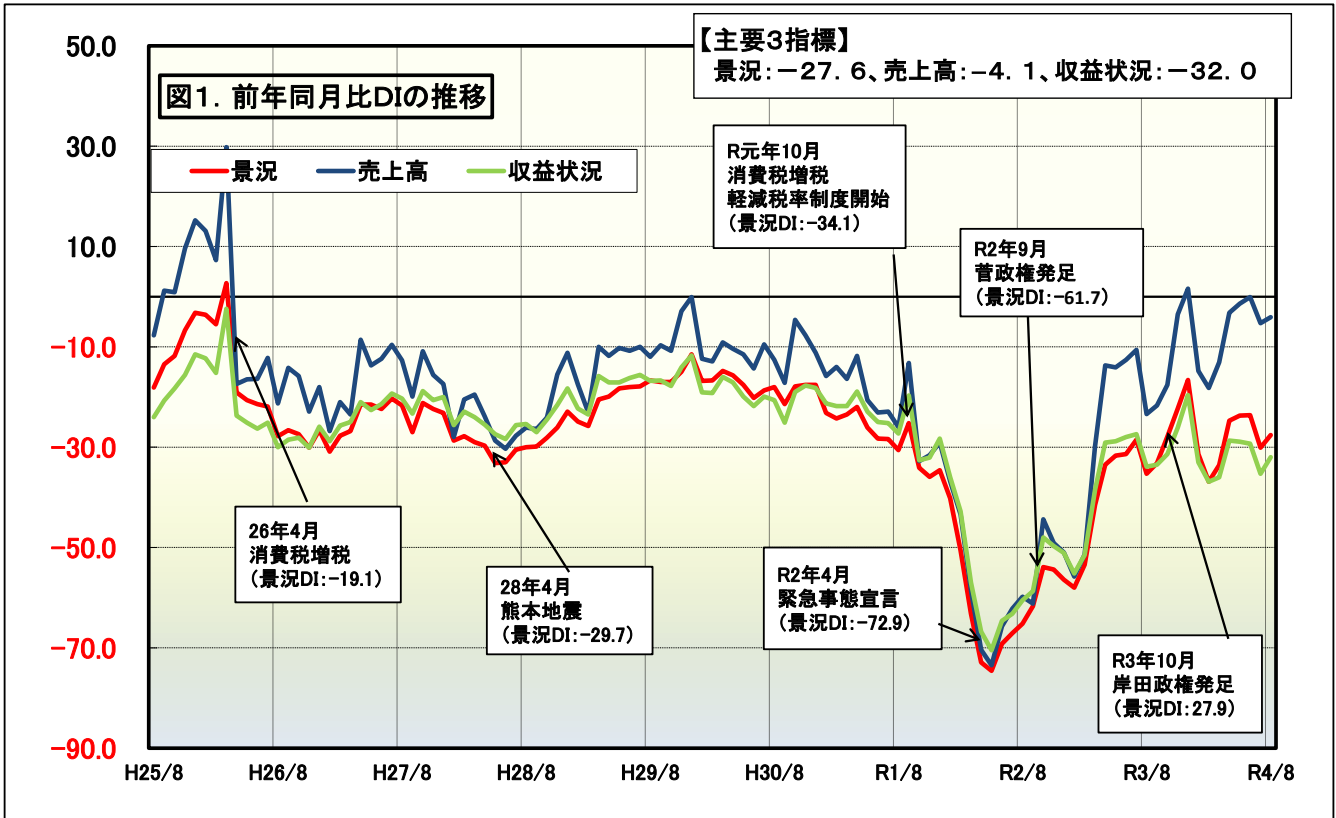
〔令和4年8月末現在〕



全国中小企業団体中央会
National Federation of Small Business Associations

令和4年9月26日発表

- ◎8月のDIは改善するも、先行き不透明感が続き、懸念する声が多い。
- 新型コロナウイルス感染症の再拡大に加え、猛暑や水害等の天災もあり、DIは改善するも、改善幅は微増に止まった。
 - 引き続き原油・原材料の高騰や部品の調達難に加え、電力料金などエネルギーの高騰、円安、人手不足、コロナ感染症対策等、事業者が対応すべき課題は山積している。
 - 相次ぐ原材料価格の高騰に対し、価格転嫁の交渉のタイミングに苦慮する声が続く引き続き多く寄せられ、資金繰りへの影響も懸念される。



※DIとは、Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス) の略で、好転 (増加・上昇) したとする割合から、悪化 (減少・低下) したとする割合を差し引いた値です。

本調査は、都道府県中央会に設置されている情報連絡員〔中小企業の組合 (協同組合、商工組合等) の役員約2,600名に委嘱〕による調査結果です。
調査の対象は、情報連絡員が所属する組合の組合員の全体的な景況 (前年同月比) です。

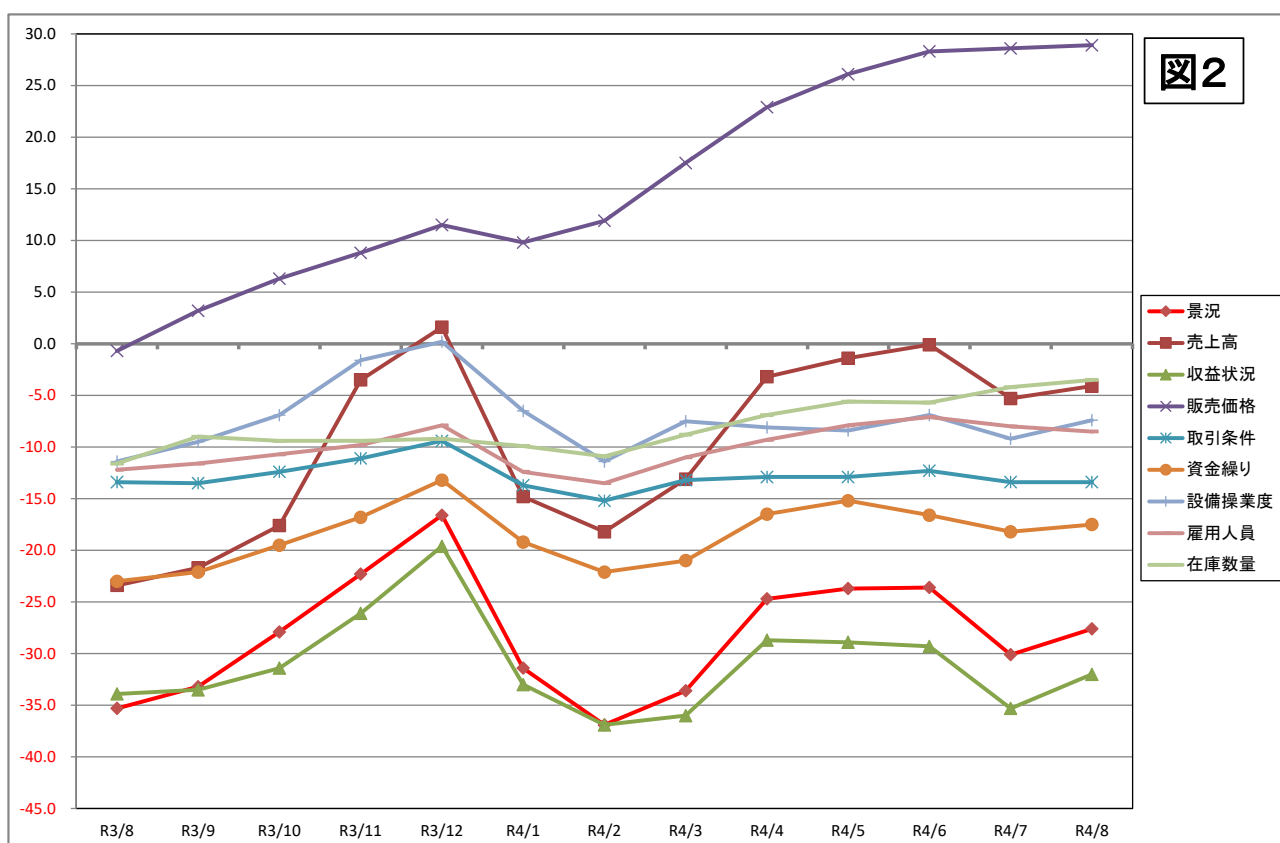
(本発表資料のお問い合わせ先)
全国中小企業団体中央会
担当：政策推進部
TEL 03-3523-4902
<https://www.chuokai.or.jp>

8月の調査結果のD I 概況

【指標D Iの動向とポイント】

1. 8月のD Iは、多くの指標で前月比プラスに転じた。主要3指標は、景況が2.5ポイント改善、売上高が1.2ポイント改善、収益状況が3.3ポイント改善した。
2. 主要3指標以外では、設備操業度のD Iが1.8ポイント改善した。
3. 相次ぐ原材料価格の上昇により価格転嫁が思うように進捗せず、事業者の資金繰り等にも悪影響を及ぼし始めている。

全指標の前年同月比D Iの推移（直近1年間）



指標	R3					R4								前月比
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	
景況	-35.3	-33.2	-27.9	-22.3	-16.6	-31.4	-36.9	-33.6	-24.7	-23.7	-23.6	-30.1	-27.6	2.5
売上高	-23.4	-21.7	-17.6	-3.5	1.6	-14.8	-18.2	-13.1	-3.2	-1.4	-0.1	-5.3	-4.1	1.2
収益状況	-33.9	-33.5	-31.4	-26.1	-19.6	-33.0	-36.9	-36.0	-28.7	-28.9	-29.3	-35.3	-32.0	3.3
販売価格	-0.7	3.2	6.3	8.8	11.5	9.8	11.9	17.5	22.9	26.1	28.3	28.6	28.9	0.3
取引条件	-13.4	-13.5	-12.4	-11.1	-9.4	-13.7	-15.2	-13.2	-12.9	-12.9	-12.3	-13.4	-13.4	0.0
資金繰り	-23.0	-22.1	-19.5	-16.8	-13.2	-19.2	-22.1	-21.0	-16.5	-15.2	-16.6	-18.2	-17.5	0.7
設備操業度	-11.4	-9.5	-6.9	-1.6	0.2	-6.5	-11.4	-7.5	-8.1	-8.4	-6.9	-9.2	-7.4	1.8
雇用人員	-12.2	-11.6	-10.7	-9.8	-7.9	-12.4	-13.5	-11.0	-9.3	-7.9	-7.1	-8.0	-8.5	-0.5
在庫数量	-11.6	-9.0	-9.4	-9.4	-9.2	-9.9	-10.9	-8.8	-6.9	-5.6	-5.7	-4.2	-3.5	0.7

【情報連絡員報告から総括する景況調査のPOINT】

1. 価格転嫁に向けた交渉は各業界で行われているが、相次ぐ原材料価格の高騰に対し、交渉のタイミングに苦慮しているコメントが多く寄せられた。
2. 建設業や製造業における外国人労働者等の人手不足、コロナ禍や後継者不在による廃業等に関する報告も引き続き数多く報告されている。
3. コロナ禍を契機としたニューノーマルに向けた取組みやインボイス制度・最低賃金上昇に関する事業者の声も引き続き寄せられた。

《主な報告内容》

◇価格転嫁に向けた交渉等

- ・原油価格の上昇による仕入価格の上昇を販売価格に完全に転嫁できない状況となっており、取引条件が合わない取引先とは取引解消となる場合も出てきている。足元では仕入先から再値上げの要請があるが、販売価格への転嫁は困難で対応に非常に苦慮している。（千葉県／総合卸売業）
- ・第一段の客先への値上り要請がようやく認められつつあり、販売価格の上昇、売上増加に一部繋がっているが、まだ回復には至っておらず、売上額の減少が続いている企業も見られる。（富山県／印刷業）

◇長引くコロナ禍による経営への影響等

- ・組合員の高齢化による廃業が毎年増えている。ここ数年の廃業の要因は8割以上が病気治療。組合員数は加入数と脱退数がほぼ同じなので変わっていないが、今後三十代、四十代の軽運送事業者を増やさないと十年後には大変厳しい状態になる。（青森県／運輸業）
- ・技能実習生の入国の遅れが出ている。4月に面接し9月下旬には入国予定をしていたが、外国人技能実習機構から入国の許可の書類が送ってこない。帰国をしなければいけない技能実習生が数名いる為、人手不足が深刻化している。（島根県／アパレル等製造業）
- ・新型コロナウイルス感染症の影響で、地元での就職を希望する若年者が増加傾向にある中、数年ぶりに若手を採用出来ていたが3年目で退職してしまった。再び求人活動を行わなければならない状況である。（長崎県／建設業）

◇コロナ禍を契機としたニューノーマル・業態変換（事業再構築）等の取り組み

- ・未だ収束が見えないコロナ感染、物価上昇、肥料高騰、異状気象等々、農家経営継続には不安な状況が続いている。そのような中でもA Iの利用で、コストの削減、生産作物の見える化等、メーカーと生産者が一体となり商品への価格転嫁の理解を求めている。（北海道／各種商品小売業）
- ・各組合員の事業規模の差によって、経営者の事業承継・継続問題の捉え方にばらつきがあり、組合の将来を見据えた取り組みへの合意形成の不安材料となっている。現行の共同受注業務で集約可能な業務を再編し、組合員の経営負担軽減ができる協業化も一つの手段として検討していく必要性を感じている。（山梨県／産業廃棄物処理業）

◇インボイス制度・最低賃金上昇に関する事業者の声

- ・パートタイマーの時給が、この10月から最低賃金の上昇に合わせて上げる必要が出てきた。仕入を始め、エネルギー関連の値上げで様々なコストが上がる中での人件費の上昇はダブルパンチを食らった感じだ。（愛知県／各種小売業）
- ・インボイス制度・電子帳簿保存法・事業承継など、小規模事業者を取り巻く課題はあまりにも多い。気軽に相談できる窓口の充実を一層進めて欲しい。（香川県／商店街）
- ・最低賃金のアップについて対応を検討している。人件費の増加は避けられない。国の施策なので仕方がないかと思うが、明らかに我々中小企業の経営を圧迫する。費用が増加した分を我々はどこに転嫁したら良いのでしょうか？（福岡県／古紙卸売業）

※ 後述の「Pick up!」ならびに「情報連絡員からの報告（要旨）」等も参照。

1. 景況

	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 30.1	▲ 27.6	2.5	上昇	↗
製造業	▲ 30.7	▲ 29.3	1.4	上昇	↗
非製造業	▲ 29.5	▲ 26.2	3.3	上昇	↗
DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	紙・紙加工品、化学・ゴム、輸送機器			
	5～10ポイント	サービス業			
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	なし			
	5～10ポイント	木材・木製品、鉄鋼・金属			

表2. 業種別【景況】DIの推移（前年同月比）

業種名	3/8	3/9	3/10	3/11	3/12	4/1	4/2	4/3	4/4	4/5	4/6	4/7	4/8	前月比
全体	-35.3	-33.2	-27.9	-22.3	-16.6	-31.4	-30.9	-33.6	-24.7	-23.7	-23.6	-30.1	-27.6	2.5
製造業	-28.1	-26.3	-22.6	-17.8	-13.6	-23.3	-29.8	-30.0	-24.3	-26.4	-26.6	-30.7	-29.3	1.4
食料品	-56.9	-47.7	-36.5	-27.8	-17.8	-39.9	-49.0	-44.8	-22.6	-19.7	-24.5	-32.8	-30.3	2.5
繊維工業	-53.0	-49.6	-46.6	-41.2	-30.4	-36.7	-44.0	-35.8	-26.6	-30.1	-15.3	-30.8	-30.0	0.8
木材・木製品	-7.2	-1.8	4.4	-1.7	3.6	-8.7	-5.2	-8.8	-8.8	-18.7	-29.0	-33.9	-40.2	-6.3
紙・紙加工品	-40.0	-32.0	-21.8	-32.0	-33.3	-36.0	-48.0	-37.5	-40.0	-48.0	-45.9	-56.0	-37.5	18.5
印刷	-53.2	-54.9	-48.4	-36.1	-28.3	-45.0	-40.3	-45.1	-36.5	-40.4	-44.2	-47.6	-45.0	2.6
化学・ゴム	-21.4	-35.8	-32.2	-32.2	-29.0	-21.5	-39.3	-50.0	-50.0	-39.3	-50.0	-46.4	-32.1	14.3
窯業・土石製品	-40.6	-31.8	-35.6	-27.0	-30.2	-32.3	-39.9	-35.9	-33.9	-34.8	-43.0	-43.6	-39.8	3.8
鉄鋼・金属	9.6	-0.8	1.5	8.1	14.5	2.2	-7.5	-18.5	-13.6	-19.6	-13.7	-14.2	-20.5	-6.3
一般機器	14.7	9.2	5.4	7.4	1.0	1.8	-8.4	-11.0	-17.6	-18.5	-19.2	-18.1	-16.8	1.3
電気機器	-11.6	-3.8	-19.3	-15.4	-3.3	-19.3	-23.1	-8.0	-32.0	-27.0	-15.4	-11.5	-11.6	-0.1
輸送機器	-30.2	-42.8	-34.9	-28.5	-21.1	-25.0	-28.9	-28.9	-30.2	-34.1	-15.6	-20.0	-4.4	15.6
その他の製造業	-35.3	-27.5	-17.6	-16.0	-24.0	-27.5	-31.4	-42.0	-32.0	-32.0	-34.0	-28.6	-28.6	0.0
非製造業	-40.8	-38.5	-32.0	-25.8	-18.7	-37.5	-42.3	-36.4	-25.0	-21.6	-21.4	-29.5	-26.2	3.3
卸売業	-42.2	-30.7	-27.3	-24.6	-15.3	-30.7	-30.5	-29.3	-21.7	-16.7	-20.0	-35.5	-31.0	4.5
小売業	-46.5	-49.0	-42.5	-35.1	-32.3	-48.8	-55.7	-45.0	-32.6	-30.3	-35.2	-36.8	-34.3	2.5
商店街	-69.8	-68.7	-42.6	-25.1	-18.9	-53.2	-67.1	-46.0	-28.3	-22.8	-14.9	-31.8	-31.2	0.6
サービス業	-41.3	-37.3	-28.9	-20.6	-1.8	-28.3	-33.0	-28.9	-5.6	1.4	0.0	-14.8	-8.0	6.8
建設業	-17.1	-15.0	-13.3	-17.7	-17.9	-29.0	-26.1	-28.7	-30.3	-31.2	-25.8	-28.1	-25.0	3.1
運輸業	-37.4	-37.7	-43.1	-37.5	-29.4	-42.6	-54.3	-50.8	-44.1	-40.4	-38.6	-34.9	-35.4	-0.5
その他の非製造業	-17.8	-14.3	-17.3	3.4	-7.2	-10.7	-10.3	-10.4	-7.1	-10.8	-11.1	-25.0	-20.7	4.3

Pick up!

「紙・紙加工品」：大手材料メーカーの値上げに伴う価格転嫁の進展等により、景況DIは▲37.5と前月比18.5ポイント改善。

「輸送機器」：半導体調達難の解消や造船業界の好調等により、景況DIは▲4.4と前月比15.6ポイント改善。

2. 売上高

	前月	当月	増減	傾向		
全体	▲ 5.3	▲ 4.1	1.2	上昇	↗	
製造業	▲ 2.9	▲ 5.6	▲ 2.7	悪化	↘	
非製造業	▲ 7.2	▲ 2.9	4.3	上昇	↗	
DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	紙・紙加工品、窯業・土石製品、卸売業				
	5～10ポイント	化学・ゴム、サービス業、建設業				
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	繊維工業、電気機器、その他の製造業、その他の非製造業				
	5～10ポイント	食料品、木材・木製品、印刷、鉄鋼・金属、輸送機器、運輸業				

表3. 業種別【売上高】DIの推移（前年同月比）

業 種 名	3/8	3/9	3/10	3/11	3/12	4/1	4/2	4/3	4/4	4/5	4/6	4/7	4/8	前月比
全 体	-23.4	-21.7	-17.6	-3.5	1.6	-14.8	-18.2	-13.1	-3.2	-1.4	-0.1	-5.3	-4.1	1.2
製 造 業	-12.9	-10.9	-10.8	0.1	3.7	-7.7	-7.8	-5.9	-3.9	-5.6	-0.2	-2.9	-5.6	-2.7
食 料 品	-51.0	-43.1	-32.5	-8.4	4.1	-29.3	-33.0	-15.4	-4.1	9.6	10.5	9.1	2.0	-7.1
繊 維 工 業	-30.8	-34.0	-33.6	-20.2	-11.6	-23.9	-22.4	-9.8	-0.9	0.0	-5.4	0.8	-10.9	-11.7
木 材 ・ 木 製 品	21.5	27.0	31.0	26.3	22.7	15.7	23.3	21.9	10.6	-9.0	-2.6	-16.5	-23.2	-6.7
紙 ・ 紙 加 工 品	-8.0	8.0	-13.1	8.0	-8.3	-12.0	0.0	8.3	4.0	16.0	8.3	0.0	25.0	25.0
印 刷	-33.8	-19.3	-14.5	-4.9	-1.7	-21.7	-19.4	-29.1	-15.9	-8.0	-8.2	-17.5	-23.4	-5.9
化 学 ・ ゴ ム	-7.1	-17.8	-32.2	-10.7	-6.4	7.1	-3.6	-25.0	-17.8	-25.0	-14.3	-14.3	-7.2	7.1
窯 業 ・ 土 石 製 品	-39.9	-23.5	-34.1	-17.3	-20.9	-15.0	-17.3	-25.9	-20.3	-23.7	-23.4	-31.6	-15.8	15.8
鉄 鋼 ・ 金 属	25.2	14.8	11.2	23.7	28.3	24.8	22.7	15.6	6.8	-5.2	10.7	12.7	3.8	-8.9
一 般 機 器	25.7	25.0	25.4	17.6	20.2	13.6	6.5	9.2	-1.9	-5.6	-2.9	-2.8	0.0	2.8
電 気 機 器	19.3	7.7	-15.4	-7.7	13.3	-23.1	-11.6	0.0	-8.0	-7.7	-7.7	19.3	3.8	-15.5
輸 送 機 器	0.0	-26.2	-30.2	-26.2	-21.0	-27.3	-26.7	-35.6	-16.2	-36.4	-2.2	6.7	-2.2	-8.9
その 他 の 製 造 業	-19.7	-31.4	-15.7	-8.0	-22.0	-21.6	-13.7	-18.0	-14.0	-16.0	-4.0	-6.1	-16.4	-10.3
非 製 造 業	-31.4	-29.7	-22.8	-6.3	0.2	-20.2	-25.9	-18.5	-2.6	1.8	0.1	-7.2	-2.9	4.3
卸 売 業	-30.6	-12.7	-18.5	8.8	13.3	-10.9	-15.8	-5.4	4.9	15.8	9.8	-11.5	4.6	16.1
小 売 業	-41.9	-39.6	-31.9	-13.9	-15.1	-30.5	-34.0	-25.4	-5.2	-5.8	-11.4	-11.8	-10.4	1.4
商 店 街	-62.9	-62.5	-32.1	-8.0	9.5	-40.9	-51.0	-25.0	0.6	12.4	8.4	-3.9	0.0	3.9
サ ー ビ ス 業	-24.2	-31.0	-26.8	-14.1	7.7	-6.0	-17.1	-12.5	13.7	14.9	13.5	4.0	10.4	5.4
建 設 業	-15.9	-16.3	-11.7	-7.2	-11.6	-25.2	-21.1	-28.3	-26.1	-23.7	-18.6	-22.6	-16.9	5.7
運 輸 業	-18.3	-17.7	-11.5	7.9	12.4	-7.7	-21.7	-8.6	-4.8	3.9	6.3	7.0	-1.5	-8.5
その 他 の 非 製 造 業	-7.2	-7.2	0.0	0.0	-3.5	-10.7	-17.3	-17.3	0.0	7.1	11.1	10.7	-6.9	-17.6

Pick up!

「電気機器」：大型冷蔵庫は引き続き好調も、半導体不足を始めとする部品の調達難が続いている影響や大手の生産調整等により、売上高DIは3.8と前月比▲15.5ポイント低下。

「卸売業」：行動制限のない商業活動による販売回復等により、売上高DIは4.6と前月比16.1ポイント改善。

3. 収益状況

	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 35.3	▲ 32.0	3.3	上昇	↗
製造業	▲ 37.1	▲ 36.6	0.5	上昇	↗
非製造業	▲ 33.9	▲ 28.6	5.3	上昇	↗
DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	紙・紙加工品、印刷			
	5～10ポイント	食料品、化学・ゴム、電気機器、卸売業、小売業、商店街、サービス業、建設業			
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	その他の製造業			
	5～10ポイント	木材・木製品、鉄鋼・金属、運輸業			

表4. 業種別【収益状況】DIの推移（前年同月比）

業種名	3/8	3/9	3/10	3/11	3/12	4/1	4/2	4/3	4/4	4/5	4/6	4/7	4/8	前月比
全体	-33.9	-33.5	-31.4	-26.1	-19.6	-33.0	-36.9	-36.0	-28.7	-28.9	-29.3	-35.3	-32.0	3.3
製造業	-26.9	-27.2	-26.9	-23.2	-18.5	-29.0	-30.1	-34.8	-30.4	-33.6	-32.8	-37.1	-36.6	0.5
食料品	-54.4	-47.7	-43.9	-34.3	-22.3	-42.9	-51.5	-43.2	-32.1	-34.3	-33.5	-41.4	-34.4	7.0
繊維工業	-52.1	-51.4	-52.6	-45.6	-39.3	-43.6	-42.3	-42.9	-35.4	-37.2	-29.7	-40.4	-39.0	1.4
木材・木製品	2.7	0.9	7.9	6.1	10.0	-0.9	6.0	-2.6	-6.1	-14.3	-15.0	-29.5	-37.5	-8.0
紙・紙加工品	-20.0	-28.0	-30.5	-16.0	-16.6	-16.0	-24.0	-33.3	-32.0	-40.0	-33.4	-56.0	-25.0	31.0
印刷	-41.9	-38.7	-38.7	-27.9	-31.6	-40.0	-43.6	-53.2	-55.5	-48.4	-55.8	-63.5	-53.4	10.1
化学・ゴム	-28.6	-35.7	-42.9	-35.7	-22.6	-35.7	-39.3	-50.0	-32.2	-50.0	-46.4	-50.0	-42.9	7.1
窯業・土石製品	-40.6	-27.3	-25.9	-29.3	-29.5	-27.0	-30.8	-34.4	-33.9	-30.4	-33.6	-39.1	-39.1	0.0
鉄鋼・金属	3.0	-10.4	-10.5	-10.3	-4.6	-15.8	-12.1	-35.5	-27.3	-35.3	-35.1	-24.7	-33.3	-8.6
一般機器	7.3	-2.8	-6.4	-15.8	-11.6	-20.9	-21.5	-26.6	-30.5	-35.2	-35.6	-35.3	-36.4	-1.1
電気機器	-30.8	-19.2	-46.1	-23.1	-20.0	-46.2	-38.5	-44.0	-28.0	-38.5	-30.8	-27.0	-19.3	7.7
輸送機器	-25.6	-40.5	-46.5	-30.9	-34.2	-45.5	-46.6	-42.2	-41.9	-40.9	-33.3	-33.3	-35.5	-2.2
その他の製造業	-25.5	-25.5	-15.7	-12.0	-12.0	-27.4	-25.5	-30.0	-26.0	-26.0	-28.0	-20.4	-30.6	-10.2
非製造業	-39.2	-38.2	-34.9	-28.3	-20.4	-36.0	-42.2	-37.0	-27.4	-25.4	-26.6	-33.9	-28.6	5.3
卸売業	-33.5	-23.0	-25.4	-24.6	-16.7	-28.2	-30.0	-28.8	-24.6	-19.2	-20.6	-37.0	-30.0	7.0
小売業	-47.1	-50.8	-43.1	-36.0	-36.0	-47.0	-52.7	-42.9	-35.2	-36.8	-39.5	-43.0	-37.2	5.8
商店街	-64.8	-66.8	-47.6	-27.0	-15.1	-48.7	-62.6	-45.4	-25.1	-20.9	-21.3	-35.7	-29.9	5.8
サービス業	-32.8	-30.9	-29.0	-21.3	0.0	-19.5	-32.3	-26.4	-6.6	-3.2	-6.1	-15.9	-8.3	7.6
建設業	-25.5	-21.3	-23.8	-22.4	-22.3	-31.6	-29.9	-39.7	-37.0	-39.1	-38.1	-40.5	-33.9	6.6
運輸業	-36.7	-41.6	-46.2	-42.1	-33.3	-53.5	-58.1	-46.9	-44.9	-37.4	-36.3	-33.3	-38.4	-5.1
その他の非製造業	-39.3	-35.8	-34.5	-31.0	-17.8	-21.5	-27.6	-20.7	-17.9	-10.7	-18.5	-21.5	-24.2	-2.7

Pick up!

「印刷」：用紙・インキ等の原材料価格高騰に対する価格転嫁の進展等により、収益状況DIは▲53.4と前月比10.1ポイント改善。

「運輸業」：夏期休暇等による夏場の稼働日減少等により、収益状況DIは▲38.4と前月比▲5.1ポイント低下。

4. 資金繰り、販売価格、取引条件、設備操業度、雇用人員、在庫数量

(1) 資金繰り	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 18.2	▲ 17.5	0.7	上昇	↗
製造業	▲ 16.7	▲ 19.0	▲ 2.3	悪化	↘
非製造業	▲ 19.4	▲ 16.4	3.0	上昇	↗
(2) 販売価格	前月	当月	増減	傾向	
全体	28.6	28.9	0.3	上昇	↗
製造業	28.9	28.9	0.0	不変	→
非製造業	28.3	29.0	0.7	上昇	↗
(3) 取引条件	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 13.4	▲ 13.4	0.0	不変	→
製造業	▲ 9.7	▲ 10.7	▲ 1.0	悪化	↘
非製造業	▲ 16.2	▲ 15.4	0.8	上昇	↗
(4) 設備操業度	前月	当月	増減	傾向	
製造業	▲ 9.2	▲ 7.4	1.8	上昇	↗
(5) 雇用人員	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 8.0	▲ 8.5	▲ 0.5	悪化	↘
製造業	▲ 6.1	▲ 6.8	▲ 0.7	悪化	↘
非製造業	▲ 9.4	▲ 9.9	▲ 0.5	悪化	↘
(6) 在庫数量	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 4.2	▲ 3.5	0.7	上昇	↗
製造業	0.8	1.0	0.2	上昇	↗
非製造業	▲ 12.0	▲ 10.2	1.8	上昇	↗

Calendar 2022

～～ 国内外の主なトピックス（令和4年9月）～～

9月7日（水）

7月の景気動向指数：内閣府。景気の現状を示す一致指数は前月比 1.4 ポイント上昇の 100.6 となった。基調判断は「改善を示している」に据え置き。

9月8日（木）

7月の国際収支速報：財務省。経常収支の黒字額は 2,290 億円となった。貿易収支が前年同月比で赤字に転じたこと等から黒字額が 1 兆 4,862 億円縮小。

9月8日（木）

8月の景気ウォッチャー調査：内閣府。現状判断指数は前月比 6.6 ポイント上昇し、49.4 と 3 ヶ月ぶりに改善した。

9月8日（木）

4-6月の GDP 改定値：内閣府。物価変動を除く実質で前期比 0.9%増、年率換算で 3.5%増と速報値の 2.2 ポイント増から大幅上方修正した。

9月12日（月）

8月の工作機械受注額：日本工作機械工業会。速報値は前年同月比 10.7%増の 1,393 億 9,000 万円で、22 ヶ月連続で前年を上回った。

9月20日（火）

8月の消費者物価指数：総務省。速報値は前年同月比 2.8%上昇の 102.5 となり、12 ヶ月連続で上昇となった。

表5. 主要指標の業種別 D I(前年同月比)

(令和4年8月末現在)

	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
全体	-27.6	-4.1	-32.0	28.9	-13.4	-17.5	-7.4	-8.5	-3.5
製造業	-29.3	-5.6	-36.6	28.9	-10.7	-19.0	-7.4	-6.8	1.0
非製造業	-26.2	-2.9	-28.6	29.0	-15.4	-16.4		-9.9	-10.2

(製造業)

業種名	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
食料品	-30.3	2.0	-34.4	40.6	-11.2	-25.6	-5.1	-7.2	-5.1
繊維工業	-30.0	-10.9	-39.0	15.4	-13.7	-26.4	-4.6	-17.3	0.0
木材・木製品	-40.2	-23.2	-37.5	21.4	-16.1	-19.6	-12.5	-5.3	8.1
紙・紙加工品	-37.5	25.0	-25.0	50.0	-8.4	-12.5	0.0	-8.4	-4.1
印刷	-45.0	-23.4	-53.4	18.3	-16.6	-16.6	-21.7	-15.0	-13.4
化学・ゴム	-32.1	-7.2	-42.9	14.3	-17.8	-28.6	-21.4	0.0	3.5
窯業・土石製品	-39.8	-15.8	-39.1	44.4	-7.5	-14.2	-19.6	-9.7	0.0
鉄鋼・金属	-20.5	3.8	-33.3	37.9	-9.1	-13.7	-0.7	-3.1	3.0
一般機器	-16.8	0.0	-36.4	24.3	-4.7	-11.2	-0.9	-0.9	6.6
電気機器	-11.6	3.8	-19.3	3.8	-7.7	-11.6	-3.9	11.5	42.3
輸送機器	-4.4	-2.2	-35.5	-8.9	-13.4	-13.4	8.9	2.2	-6.7
その他の製造業	-28.6	-16.4	-30.6	32.7	-4.1	-28.6	-4.0	-12.3	0.0

(非製造業)

業種名	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
卸売業	-31.0	4.6	-30.0	44.2	-12.2	-11.7		-5.6	0.0
小売業	-34.3	-10.4	-37.2	42.5	-22.0	-23.6		-12.6	-16.0
商店街	-31.2	0.0	-29.9	27.4	-26.1	-24.8		-8.9	-11.5
サービス業	-8.0	10.4	-8.3	20.6	-9.4	-6.5		-7.6	
建設業	-25.0	-16.9	-33.9	17.8	-14.4	-13.1		-11.0	
運輸業	-35.4	-1.5	-38.4	14.6	-6.9	-21.5		-16.1	
その他の非製造業	-20.7	-6.9	-24.2	24.1	-10.3	-20.7		3.4	

表6. 主要指標の業種別景況調査総括表(前年同月比)

(令和4年 8月 末現在)

(単位:%)

業種	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
全体	8.8	54.8	36.4	26.6	42.7	30.7	9.0	50.0	41.0	34.4	60.1	5.5	2.7	81.1	16.1	3.1	76.2	20.6	13.9	64.8	21.3	4.9	81.7	13.4	13.5	69.5	17.0
製造業	8.6	53.5	37.9	26.7	40.9	32.3	7.4	48.6	44.0	33.9	61.1	5.0	2.7	83.8	13.4	3.1	74.7	22.1	13.9	64.8	21.3	6.1	81.0	12.9	15.3	70.4	14.3
非製造業	9.0	55.8	35.2	26.6	44.0	29.5	10.2	51.0	38.8	34.8	59.4	5.8	2.8	79.1	18.2	3.1	77.4	19.5	0.0	0.0	0.0	3.9	82.3	13.8	10.9	68.0	21.1

(製造業)

業種	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
食料品	9.7	50.3	40.0	33.3	35.4	31.3	8.7	48.2	43.1	42.1	56.4	1.5	2.1	84.6	13.3	3.6	67.2	29.2	14.4	66.2	19.5	5.1	82.6	12.3	14.4	66.2	19.5
繊維工業	7.3	55.5	37.3	20.9	47.3	31.8	5.5	50.0	44.5	22.7	70.0	7.3	4.5	77.3	18.2	0.9	71.8	27.3	14.5	66.4	19.1	1.8	79.1	19.1	10.9	78.2	10.9
木材・木製品	3.6	52.7	43.8	18.8	39.3	42.0	6.3	50.0	43.8	36.6	48.2	15.2	0.0	83.9	16.1	1.8	76.8	21.4	5.4	76.8	17.9	4.5	85.7	9.8	29.5	49.1	21.4
紙・紙加工品	12.5	37.5	50.0	41.7	41.7	16.7	20.8	33.3	45.8	50.0	50.0	0.0	8.3	75.0	16.7	4.2	79.2	16.7	20.8	58.3	20.8	8.3	75.0	16.7	16.7	62.5	20.8
印刷	6.7	41.7	51.7	18.3	40.0	41.7	3.3	40.0	56.7	23.3	71.7	5.0	1.7	80.0	18.3	1.7	80.0	18.3	13.3	51.7	35.0	1.7	81.7	16.7	3.3	80.0	16.7
化学・ゴム	3.6	60.7	35.7	21.4	50.0	28.6	7.1	42.9	50.0	14.3	85.7	0.0	3.6	75.0	21.4	0.0	71.4	28.6	14.3	50.0	35.7	10.7	78.6	10.7	21.4	60.7	17.9
窯業・土石製品	6.8	46.6	46.6	27.1	30.1	42.9	9.0	42.9	48.1	47.4	49.6	3.0	3.0	86.5	10.5	5.3	75.2	19.5	9.0	62.4	28.6	3.8	82.7	13.5	9.8	80.5	9.8
鉄鋼・金属	10.6	58.3	31.1	27.3	49.2	23.5	6.1	54.5	39.4	41.7	54.5	3.8	3.8	83.3	12.9	3.0	80.3	16.7	20.5	58.3	21.2	9.8	77.3	12.9	13.6	75.8	10.6
一般機器	10.3	62.6	27.1	26.2	47.7	26.2	4.7	54.2	41.1	26.2	72.0	1.9	0.9	93.5	5.6	4.7	79.4	15.9	15.0	69.2	15.9	8.4	82.2	9.3	15.0	76.6	8.4
電気機器	19.2	50.0	30.8	34.6	34.6	30.8	19.2	42.3	38.5	11.5	80.8	7.7	7.7	76.9	15.4	11.5	65.4	23.1	26.9	42.3	30.8	19.2	73.1	7.7	42.3	57.7	0.0
輸送機器	17.8	60.0	22.2	31.1	35.6	33.3	6.7	51.1	42.2	6.7	77.8	15.6	2.2	82.2	15.6	2.2	82.2	15.6	20.0	68.9	11.1	13.3	75.6	11.1	13.3	66.7	20.0
その他の製造業	4.1	63.3	32.7	16.3	51.0	32.7	8.2	53.1	38.8	32.7	67.3	0.0	4.1	87.8	8.2	0.0	71.4	28.6	8.2	79.6	12.2	2.0	83.7	14.3	14.3	71.4	14.3

(非製造業)

業種	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
卸売業	8.6	51.8	39.6	33.5	37.6	28.9	9.6	50.8	39.6	51.3	41.6	7.1	4.6	78.7	16.8	1.0	86.3	12.7				4.6	85.3	10.2	15.7	68.5	15.7
小売業	6.3	53.1	40.6	24.8	39.9	35.2	7.5	47.8	44.7	49.7	43.1	7.2	1.9	74.2	23.9	2.5	71.4	26.1				2.2	83.0	14.8	7.9	68.2	23.9
商店街	9.6	49.7	40.8	28.7	42.7	28.7	10.2	49.7	40.1	35.7	56.1	8.3	1.3	71.3	27.4	3.2	68.8	28.0				1.9	87.3	10.8	10.8	66.9	22.3
サービス業	17.3	57.4	25.3	32.1	46.2	21.7	17.3	57.0	25.6	23.1	74.4	2.5	4.3	81.9	13.7	5.8	81.9	12.3				7.2	78.0	14.8			
建設業	4.7	65.7	29.7	15.7	51.7	32.6	5.1	55.9	39.0	25.4	66.9	7.6	1.7	82.2	16.1	1.7	83.5	14.8				3.8	81.4	14.8			
運輸業	6.9	50.8	42.3	27.7	43.1	29.2	13.1	35.4	51.5	16.9	80.8	2.3	3.1	86.9	10.0	5.4	67.7	26.9				3.1	77.7	19.2			
その他の非製造業	3.4	72.4	24.1	17.2	58.6	24.1	3.4	69.0	27.6	24.1	75.9	0.0	0.0	89.7	10.3	0.0	79.3	20.7				3.4	96.6	0.0			

表7. 全国及び各地域別の【業界の景況・売上高・収益状況】(前年同月比)

(令和4年 8月 末現在)

〔全国〕

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	8.8	54.8	36.4	-27.6	26.6	42.7	30.7	-4.1	9.0	50.0	41.0	-32.0
製造業	8.6	53.5	37.9	-29.3	26.7	40.9	32.3	-5.6	7.4	48.6	44.0	-36.6
非製造業	9.0	55.8	35.2	-26.2	26.6	44.0	29.5	-2.9	10.2	51.0	38.8	-28.6

〔近畿地方〕

滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県,
和歌山県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	6.8	54.0	39.2	-32.4	23.2	47.2	29.6	-6.4	7.2	47.6	45.2	-38.0
製造業	4.2	56.8	39.0	-34.8	22.9	44.9	32.2	-9.3	5.1	49.2	45.8	-40.7
非製造業	9.1	51.5	39.4	-30.3	23.5	49.2	27.3	-3.8	9.1	46.2	44.7	-35.6

〔北海道・東北地方〕

北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県,
山形県, 福島県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	10.9	54.1	35.0	-24.1	29.6	41.2	29.3	0.3	8.5	50.0	41.5	-33.0
製造業	13.1	46.7	40.2	-27.1	32.7	35.5	31.8	0.9	9.3	50.5	40.2	-30.9
非製造業	9.6	58.3	32.1	-22.5	27.8	44.4	27.8	0.0	8.0	49.7	42.2	-34.2

〔中国地方〕

鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	6.2	63.6	30.2	-24.0	22.7	40.9	36.4	-13.7	7.4	58.7	33.9	-26.5
製造業	7.1	63.7	29.2	-22.1	23.0	43.4	33.6	-10.6	4.4	60.2	35.4	-31.0
非製造業	5.4	63.6	31.0	-25.6	22.5	38.8	38.8	-16.3	10.1	57.4	32.6	-22.5

〔関東・甲信越地方〕

茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県,
東京都, 神奈川県, 新潟県, 長野県, 山梨県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	8.9	56.4	34.7	-25.8	27.0	41.6	31.4	-4.4	8.3	50.3	41.4	-33.1
製造業	8.7	53.2	38.1	-29.4	27.2	39.6	33.2	-6.0	8.3	46.4	45.3	-37.0
非製造業	9.1	58.7	32.3	-23.2	26.9	42.9	30.1	-3.2	8.3	53.1	38.7	-30.4

〔四国地方〕

徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	9.9	47.1	43.0	-33.1	30.2	43.0	26.7	3.5	10.5	47.1	42.4	-31.9
製造業	10.5	51.3	38.2	-27.7	30.3	44.7	25.0	5.3	7.9	53.9	38.2	-30.3
非製造業	9.4	43.8	46.9	-37.5	30.2	41.7	28.1	2.1	12.5	41.7	45.8	-33.3

〔東海・北陸地方〕

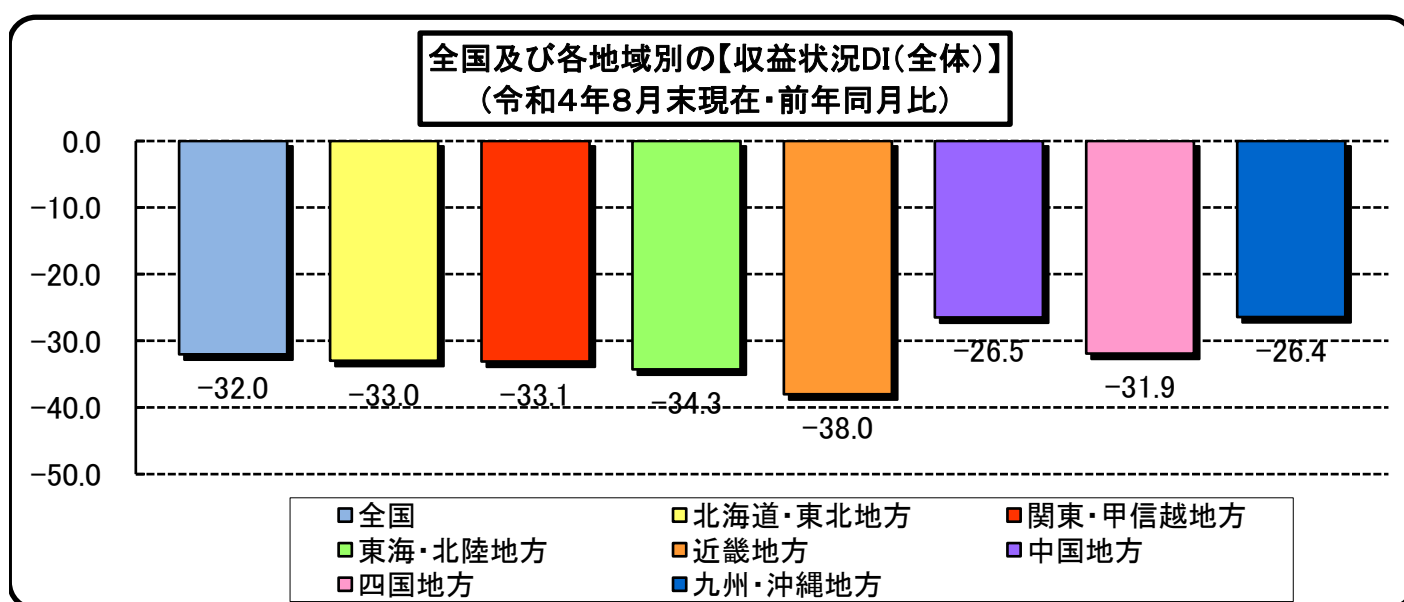
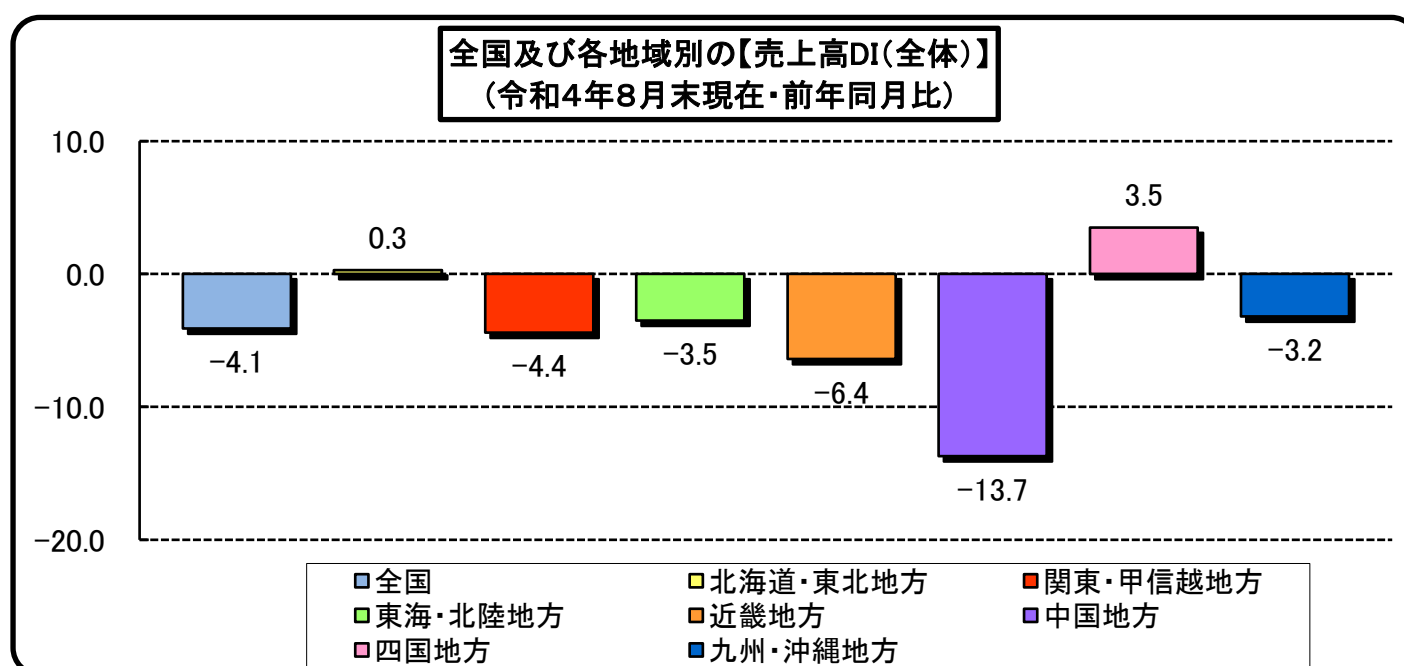
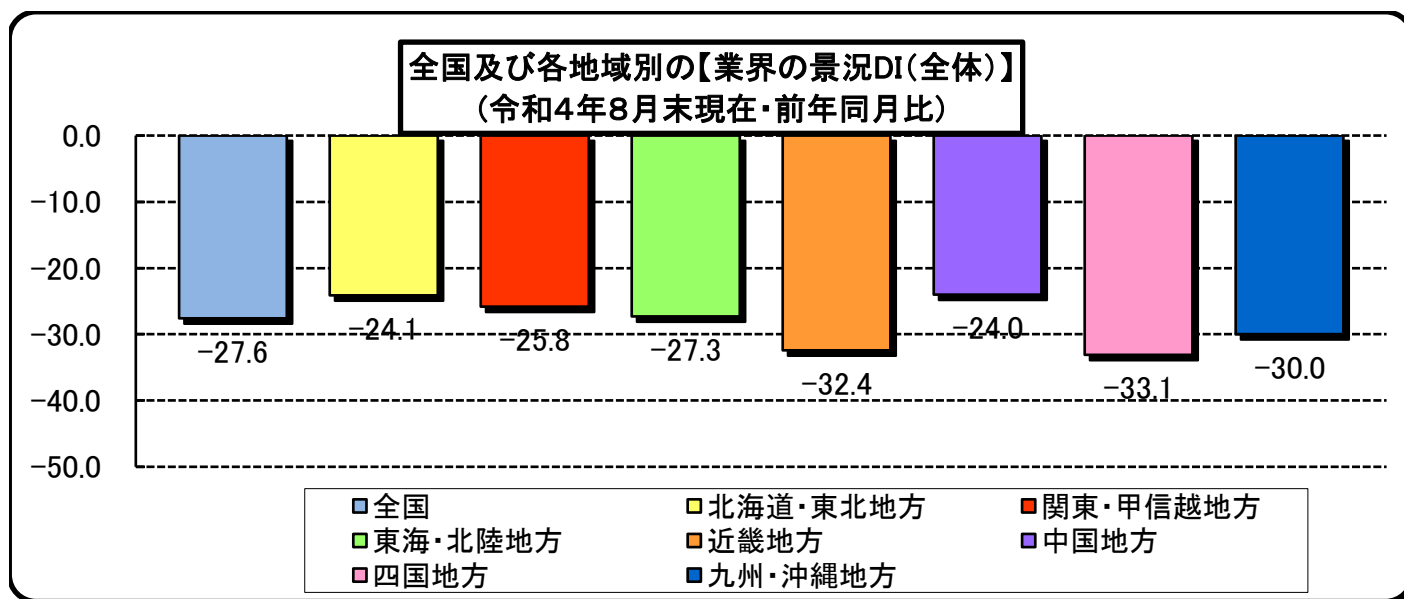
静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県,
石川県, 福井県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	9.1	54.5	36.4	-27.3	25.8	44.9	29.3	-3.5	9.6	46.5	43.9	-34.3
製造業	9.1	51.3	39.6	-30.5	27.4	42.1	30.5	-3.1	7.6	39.6	52.8	-45.2
非製造業	9.0	57.8	33.2	-24.2	24.1	47.7	28.1	-4.0	11.6	53.3	35.2	-23.6

〔九州・沖縄地方〕

福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県,
宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

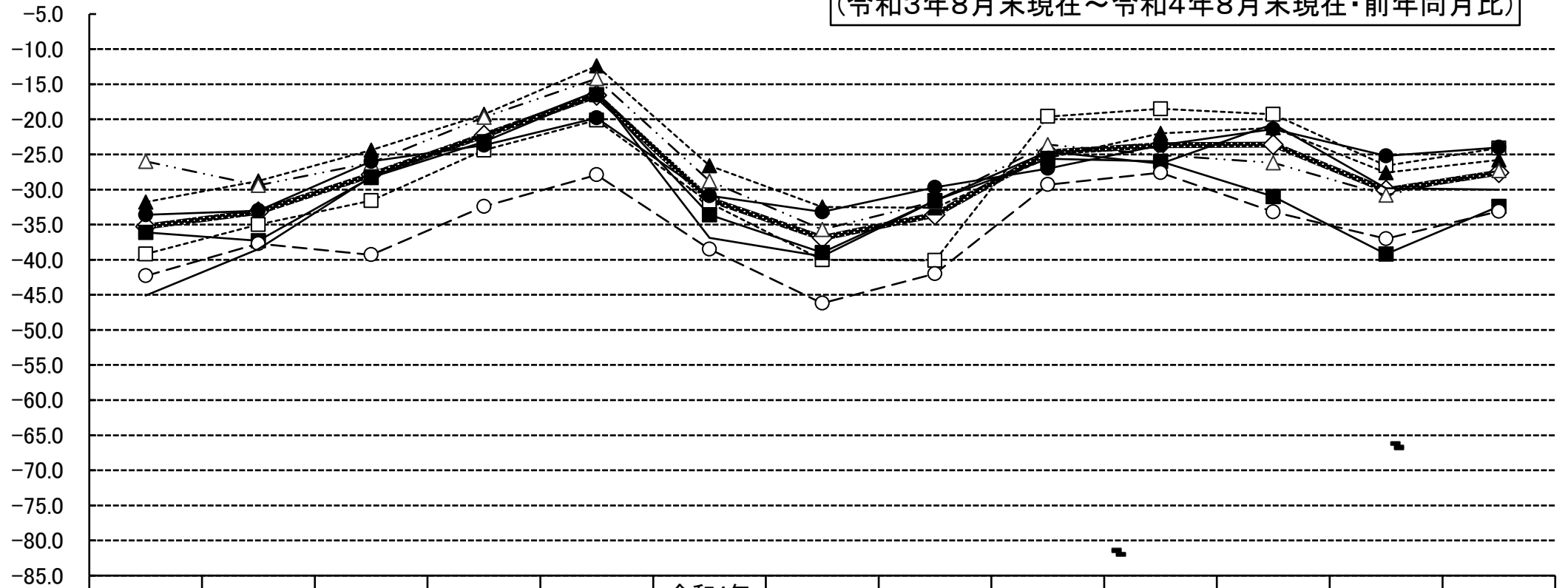
項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	9.4	51.2	39.4	-30.0	27.8	41.2	31.0	-3.2	11.6	50.4	38.0	-26.4
製造業	8.3	52.4	39.3	-31.0	24.8	38.6	36.6	-11.8	8.3	51.0	40.7	-32.4
非製造業	10.2	50.4	39.4	-29.2	29.6	42.9	27.4	2.2	13.7	50.0	36.3	-22.6



〔北海道・東北地方〕
〔関東・甲信越地方〕
〔東海・北陸地方〕
〔近畿地方〕
〔中国地方〕
〔四国地方〕
〔九州・沖縄地方〕

北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県, 福島県
茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 長野県, 山梨県
静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県, 石川県, 福井県
滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県, 和歌山県
鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県
徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県
福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

全国及び各地域別の【業界の景況DI(全体)の推移】
(令和3年8月末現在～令和4年8月末現在・前年同月比)



	8月末	9月末	10月末	11月末	12月末	令和4年 1月末	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末	7月末	8月末
◆系列1	-35.3	-33.2	-27.9	-22.3	-16.6	-31.4	-36.9	-33.6	-24.7	-23.7	-23.6	-30.1	-27.6
□系列2	-39.2	-35.0	-31.6	-24.4	-20.1	-31.9	-40.0	-40.1	-19.6	-18.5	-19.3	-26.6	-24.1
▲系列3	-31.8	-28.8	-24.4	-19.3	-12.4	-26.6	-32.5	-32.6	-25.5	-22.0	-21.2	-27.6	-25.8
△系列4	-26.0	-29.4	-26.2	-19.7	-14.2	-28.8	-35.7	-31.7	-23.6	-25.1	-26.2	-30.8	-27.3
■系列5	-36.1	-37.3	-28.3	-23.2	-16.5	-33.6	-39.0	-31.6	-25.6	-26.0	-31.0	-39.2	-32.4
●系列6	-33.6	-33.0	-26.0	-23.7	-19.8	-30.9	-33.2	-29.7	-27.0	-23.7	-21.4	-25.2	-24.0
○系列7	-42.3	-37.7	-39.3	-32.4	-27.9	-38.5	-46.2	-42.0	-29.3	-27.6	-33.2	-37.0	-33.1
—系列8	-45.1	-38.5	-28.2	-22.3	-16.0	-36.9	-39.5	-31.6	-24.6	-26.3	-20.7	-29.8	-30.0

- [北海道・東北地方(系列2)] 北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県, 福島県
- [関東・甲信越地方(系列3)] 茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 長野県, 山梨県
- [東海・北陸地方(系列4)] 静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県, 石川県, 福井県
- [近畿地方(系列5)] 滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県, 和歌山県
- [中国地方(系列6)] 鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県
- [四国地方(系列7)] 徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県
- [九州・沖縄地方(系列8)] 福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

※系列1は全国値です。